

10月20日 高校と地域の連携強化戦略会議 高校・会議で出た市の検討事項 整理表

1 新たに仕組みを導入するもの

項目	希望元	検討部署	対応の方策
<p>①公営塾の設置（補習の実施）</p> <p>公営塾等の実施に係る金銭的支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後補習、夕方～夜にかけての塾的な指導の充実に向けた、時間・場所を持ってもらいたい ・教員の勤務時間は16時50分～17時まで ・部活動はそれより後ろ、それから補習、進路指導、進学指導は、さらにその後ろになる ・教員の業務改善として挙げた ・島根の県立高校では、昔から補習科というのがあって、高校の中に予備校を抱えている ・公営塾とは別に、自習スペースとして、開放するというのも重要と思った ・民業圧迫に配慮しつつ、大手予備校と連携した授業の提供とか検討できれば ・費用を高校に渡して、公営塾を企画してもらおうというも取り組み方のひとつ ・今いろんな形で、オンラインで実施しているところがある。オンラインで向原と吉田高校を結んで、同時に授業することも選択肢 ・都市部には教えるプロがかなりおり、オンライン授業の可能性は大きいのでは 	<p>吉田高校 向原高校 会議内</p>		<p>財源が必要 最適な事業実施に向け協議が必要</p>
<p>②下宿先の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年に1人くらいは、遠方からきて、安芸高田市内に住む子がいる ・下宿のリストを紹介ができるとう高校選択の動機になると思う ・公共交通機関が十分整っていない地域からでも 	<p>吉田高校 向原高校 会議内</p>		<p>協力者を募る必要がある 推進体制を構築していく協議が必要</p>

<p>選択してもらうため、地域の方との連携の中で今進めている（向原高校）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域おこし協力隊と、高校と空き家でシェアハウスのようなことが検討できないか ・他と差をつけるために、安芸高田市の高校の下宿ではこんな体験もできる、勉強にあわせ、自然や人材を利用した受け入れ先があるといったメニューを設けて呼び込めたらと思う ・生徒指導面は、大事になってくる ・大人と一緒に住むのも一案ではないか ・トラブル回避も含めて、不動産会社に入ってもらって、体制を整えてはどうか 			
<p>③留学生受入れ、 外国の方との交流に係る支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・留学生・外国人との交流、共同して活動するという機会を確保していきたい ・高校生に手伝って欲しいという農園はある。そこで、技能実習生と簡単な作業を一緒にするのはどうか 	向原高校 会議内		協力者を募る必要がある 推進体制を構築していく協議が必要
<p>④英語塾（仮）の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国籍の方との交流 ・外国語・英語力をつけるため、英語塾をやってみたい ・「県北で英語を学ぶのであれば向原」みたいな、そこまでのイメージがつくといい ・地域の方も巻き込んで、英語が学べればより良い ・英語を重視していくような向原高校のイメージ戦略を安芸高田市がサポートしていけるような体制が作れれば理想的 	向原高校 会議内		向原高校の存続につなげる特色づくりの優先事項と話し合われた 財源が必要 最適な事業実施に向け協議が必要
<p>⑤コーディネートするような人材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校と地域との連携活動を、コーディネートする人材があった方がいい ・高校の先生たちに負担にならないような形は考 	会議内	政策企画課	向原高校の特色づくりに関連する事項として話し合われた 活動内容、役割、高校での位置づけ、先生との連携体

<p>えないといけないだろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・例えば英語の特色づくりを、どういうふうにより外部の人材を呼んだらいいのかとか、その情報を集めるとか含めて、サポートできるような人材が必要ではないか 			<p>制、活動費用の捻出方法などの議論が必要</p>
---	--	--	----------------------------

2 生徒・家庭へ補助するもの

項目	希望元	検討部署	対応の方策
<p>⑥検定試験費用の補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の自己肯定感、社会に出る自信につながる点で推奨しているが、受験者が減っている傾向 ・理由の1つが、費用の問題（数千円～5千円） ・英検・農業の資格など、メジャーなものや、検定の級が低いと安い、級が上がれば高くなる。 	吉田高校		財源が伴うため、事業実施の判断が必要
<p>⑦海外交流事業促進の渡航費用補助、留学等に係る費用の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広島県の公立学校は、すべての学校が海外姉妹校を持っている ・本校でも、3年前のニュージーランド以降、生徒を派遣できていないので、ぜひ再開したい。 	吉田高校 向原高校		財源が伴うため、事業実施の判断が必要
<p>⑧修学旅行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理由は様々だが、行かない（行けない）生徒が1割近くいる ・補助があると生徒に声かけをしやすい 	吉田高校		財源が伴うため、事業実施の判断が必要
<p>⑨通学費用の補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス費用 	吉田高校		財源が伴うため、事業実施の判断が必要
<p>⑩奨学金の拡大、大学進学費用の補助</p>	吉田高校		財源が伴うため、事業実施の判断が必要

<p>⑪パソコン購入費用の補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広島県内の県立学校は、各自自分のパソコンを準備することになっており、スマホも新しいものにするなど、かなりの出費になるかと思う ・例えば中3時に購入補助があると、状況はやや違うのではないか ・以前は、「私学は高い」と言っていたが、最近ではそうでもなくなってきたと言われるのは、そういうところがあるのではないか 	吉田高校		財源が伴うため、事業実施の判断が必要
<p>⑫下宿代等に係る一部支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金銭的な支援があれば、下宿をしようという方に対する支援に繋がる 	吉田高校 向原高校		財源が伴うため、事業実施の判断が必要

3 高校の施設・取組を充実させるもの

項目	希望元	検討部署	対応の方策
<p>⑬教室へのモニター・プロジェクター設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全教室にモニターがあつて、パッと映そうと思えば映せる体制を整えられたら良い 	吉田高校		財源が伴うため、事業実施の判断が必要
<p>⑭デジタル機器を駆使する部活動の新設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドローン、ゲームといった、バーチャルリアリティーも含めた部活動をつくりたい（私学に対抗） ・作ろうと思うとマシン、シート、ヘッドホンなど、導入にコストがかかる 	吉田高校		高校への補助金で対応を検討
<p>⑮同窓生や地域有識者を招く講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業の未来講座、探求未来講座など、地域の人材を招いて実施 	吉田高校		⑤のコーディネートするような人材が取りまわすことで対応ができるのではないか
<p>⑯サンフレッチェ広島観戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市のスポンサードゲームへ高校からバスを出していただけるということで40名近く、連れてい 	吉田高校	商工観光課	予算の範囲で前向きに検討する

った ・安芸高田市は一つの市の活性化策としてはサンフレッチェと結びつけが欠かせないところ ・生徒もユース生がどんな練習しているか、どんな試合に出ているか、どういうふうになにかをやっているか意外とわからない ・チケット代 3000 円とか、バス代とか、そこをどうしようかというところ			
---	--	--	--

4 市の仕組みの工夫により対応を検討するもの

項目	希望元	検討部署	対応の方策
⑰市民文化センター、運動公園の使用料金の免除の継続 ・アージョや運動公園を借りる際、その都度お願いすることによって減免をいただいているので、引き続きお願いしたい	吉田高校		市の判断を必要とするもの
⑱バスの増便 ・交通体系の見直しの中で、バスの増便などどういことができるのか	吉田高校	政策企画課	公共交通体系再編の中で検討
⑲臨時的任用や非常勤職員の候補者リスト ・吉田高校も実は今年度になって、3名の、非常勤、もしくは常勤のものを探さねばならない状況があった ・3名のうち2人は埋まっているが、1人がまだ埋まってない状況 ・広島県内の公立高等学校においては、どの学校も、年に数人を探すような状況がある ・安芸高田市ないしは何かこう地縁のある人で、人材バンクみたいなのがあったら本当に助かる	吉田高校 向原高校 会議内	教育委員会	・12/1 永井教育長へ方向性協議 小中学校の校長と吉田・向原両高校の校長に課題意識を共有し、協議していただく

⑩ J R 芸備線存続に係る取組強化	向原高校	政策企画課	存続を継続して要望
⑪ 市内全中学校への学校説明会等の開催	向原高校	教育委員会	・ 12/1 永井教育長へ方向性協議 小中学校の校長と吉田・向原両高校の校長に課題意識を共有し、協議していただく
⑫ 小・中・高の連携、部活動連携等の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学生に、高校のことを知ってもらいたい ・ 高校生が年上としてアドバイスするっていうような中学校との交流もあってもよい ・ 実際に、吉田高校では、バレー部が千代田の方に行ったり、バスケットが甲田に行ったり、少しずつやっている ・ 野球部は高野連の規定があつてとかできない。やり方を検討したいと思っている ・ ハンドボール部の充実 ・ ハンドボールを通じた小・中・高校の交流、湧永製菓の関係者の方との連携もしながら、何とか形にしていきたい ・ 向原は、近くに小中高があるということで比較的連携しやすい位置。そういったところから、こういったところとの連携を、これまでも取り組んでいるが、さらに進化させていきたい。 	吉田高校 向原高校	教育委員会	・ 12/1 永井教育長へ方向性協議 小中学校の校長と吉田・向原両高校の校長に課題意識を共有し、協議していただく